

「楽しい温泉旅館」



オリジナル





そうだよね
まあ、こんな天気って
温泉にはちょうどいいな



ふあー
さむっ
天気予報によつて
今日は雪降らないは
ずなのに

幼馴染みである陽一
もう久しぶりに一緒にお
酒を飲みに行けることが
なかった



仁浩、この温泉ホテルには
お酒が飲めるらしいな
今日はたくさん飲んでくれよな
ははは…

こちらは陽一の妻
真梨子です



おはよう
仁浩くん

おはよう

おっ、温泉に入るなが
らお酒を飲むことがで
きるの、そんな温泉ホ
テルが珍しいな

僕と妻が離婚してから
ずっと子守りをしてくれるし
家までご飯を作ってくる



何を食へたいの
か、おばさんは
買ってあげるわ


真梨子おばさん
アイスクリームを
食へたい



ほら、今日は君が
大好きなケーキを
連れてくるよ

だが

チーズケーキだ
ありがとう真梨子
さん



ご飯を作ってる姿を見る度に
そのエプロンの下のふくよかな臍
を思っていて

血が沸くほど
頭の中には真梨子を犯す光景
しかないだ



あっ

ヒッ..

さっさっ

ヒッ
ッ

>>>



こんなにエロい躰が
陽一に独り占められるな
んて
神様は不公平なんだな

これだけでこんなほど濡
れちゃったね
陽一が出張に出かける時には
耐えに辛いでしょかな

い：
いえっ、違う



ジン…仁浩くん
そっ…そこじゃダメ

あ



口にはそう言ってるのに
君のアナは僕を騙されない
んだ
ほほ、入れるよ
マリコ



か、彼は母の方へ行
つちやった、ははは



仁浩くん、お息子
は一緒に来ません
か

あっ



そうですねか
悠ちゃんと一緒に
温泉に入りたいのに



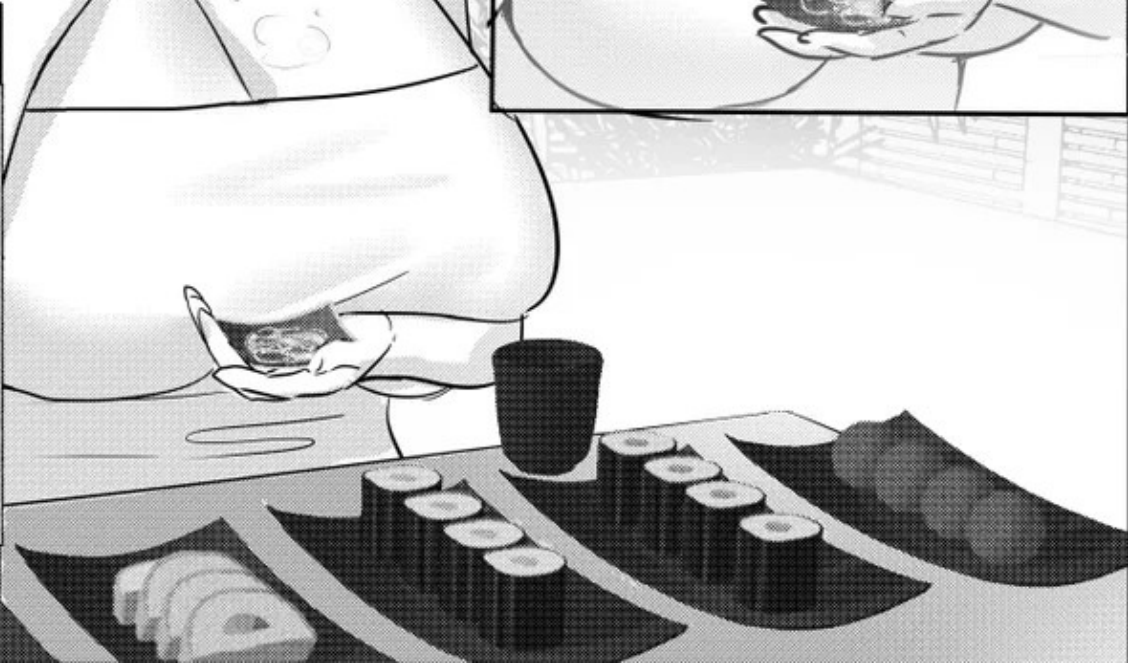
ここですか
こっちはこんな処
でもあるのかな



いらっしやいませ
もう用意していただき
ました
どうぞごちそうへ



ああ、シャワーしちゃ
気持ちいいな
さあ温泉の処へお酒で
も行こうか





あなた、もうやめようよ
出張から帰る度に泥酔するね
まったく…

もう
飲まない方がいい
君が酔っ払ったんじ
ゃないか



おいおい…仁浩、続いてくれよー
こんな久しぶりに出会っていない上
これだけ飲めるのか
ダメだなおまえ



あなた…

も…もう一杯
俺は酔って…
いない…



こ、こんな程度
が、お
俺…ぜんぜん



ジンー
仁浩くん

やー
柔らかい



あなた…まったく
またこんなに酔っ払
っちゃって

おいー
大丈夫か陽一



仁浩くんはこの既婚婦人のあたしのことを気に病まないならば



そんな、君のようなふくよか
できれいな女
僕は気に病むもんか



はっ

でも君は陽一の妻だ
僕：僕こんことをしちやつ
たら



はふ

もう久しぶりに男のおチンチン
を味わっていなかったから
ちゃんと楽しませてください



陽一が…あれは





仁浩くんはこんな
のが好きですか
気持ちいいの〜

お…おっぱい
絡むの？

えっ…



あ…そっだそっだ
気持ちいい…

うんあ



イクぞ…



フスラス



うん…♡

ハヤク

真梨子のおっぱいが気持よすぎもう湧き出よう



はあ

はあ

ふう…いっぱいできましたしばらく精液を味わなかつた幸せな感じ。。。♡



真梨子、夫の方へ振り向けていいの…



こんな夫と向き合
って恥ずかしい…

いつもやさしいぶりの
真梨子さんは
さてはヤリマンだった
のかな…

あたしはヤリマンではない
ただし…
夫が満足できないから





ああ…

へへ…
さ、速く
するよー

は…
激しい…



仁浩くん…もつとはやく
アナが気持ちいい
もうできる…



あは



すごいー

はあ…
♡

どろ
ビク



夫の目前でこんなことをやって
もっと興奮になるのか

違うよ…



弄ってくる愛液が陽一の顔まで噴き出しちゃった





すごく気持ちいい
ちんぽが真梨子のアナ
につぶつぶ摩擦されて
いると感じられるー



はちゅっ
はちゅっ



ああー
スゴイ仁浩くんー



はちゅっ

はちゅっ



ああ…

えー
あんた何をしてるの…

ふ、頭が来る…
たった今飲みすぎたか



あふ…

はちゅ

えっー
あなた…

はちゅ



ダメ、もうや
めなかったー

夫…夫が覚めた
仁浩くんやめ…
やめて

ま…待って
仁浩くん…



ご…ごめんね
アナタ
あたし…

うん…



こんなに縋らないで
今日が回ってる



もうだめだ

あは

遠慮なく
中に出して



びびびび

びびびび

びびびび

びびびび

あは...

ああああ...



はあ

びびびび

ふ…
さっぱり

ふ…

は…

ようやくもう一回
おちんぽを感じて
きた

よかった
仁浩くんのおち
んぽ最高だ

ブ…

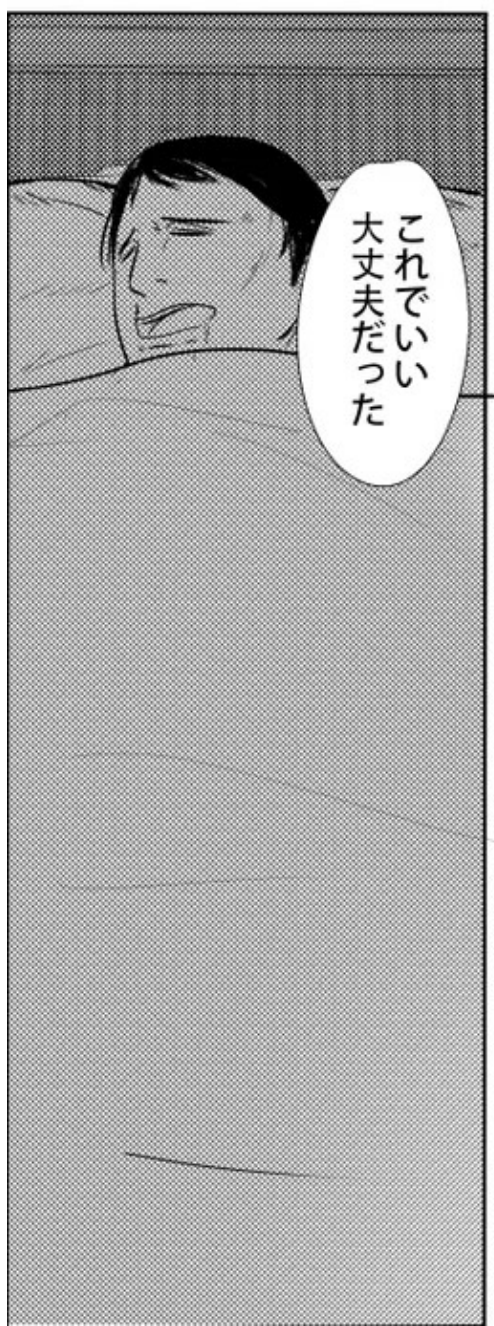




大丈夫です
酸欠のために卒倒
しただけです



あなた、大丈夫
ごめんね先きゅっ
と過ぎて



これでいい
大丈夫だった



とにかく部屋まで
連れて行こうか

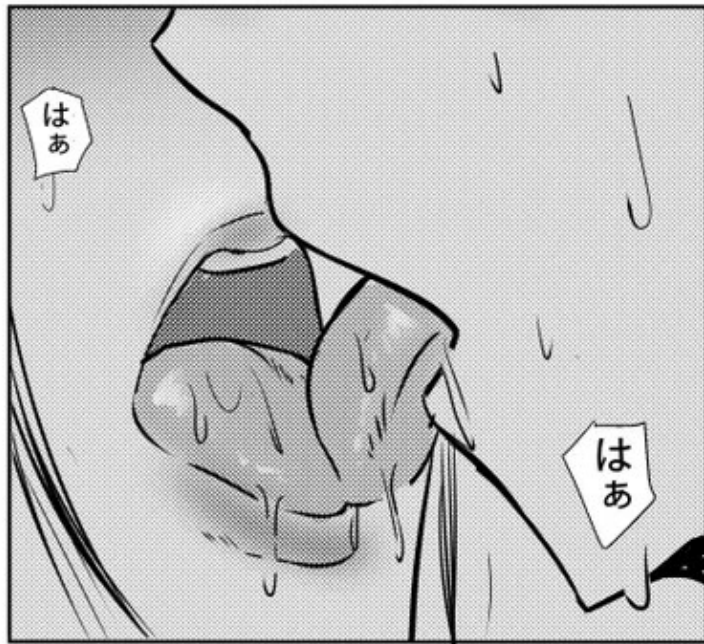


僕たち続きましょう
真梨子さんもさっぱり
満足しないでしょう

うん…

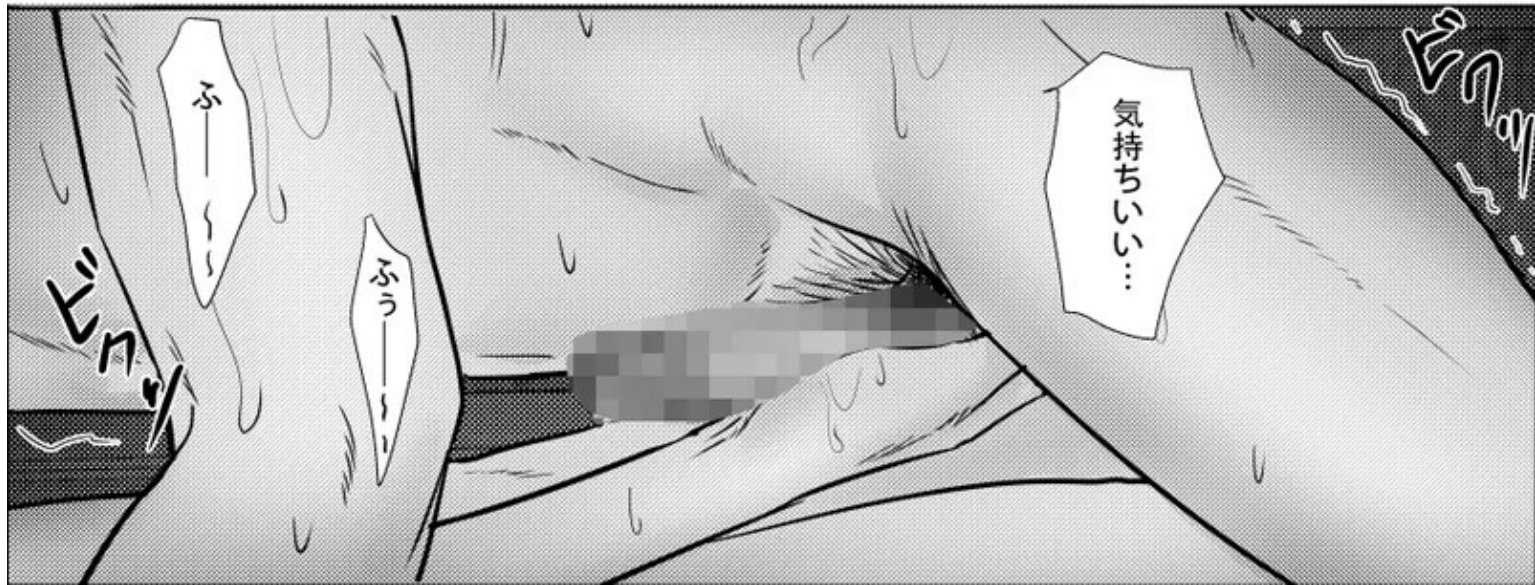


おっぱいが大きすぎて
片手では握れない
はは…



はあ

はあ



気持ちいい…

ふー

ふう

どろろ



真梨子さんのアナは本当に敏感なんですわねー 今すぐおチンチンを入れて欲しいの〜

うん…

グググ
グググ



ああ

熱っ

へへへ…入るぞー

はあ…

ズググ
ギタジ



は…はやく入ってこんなにいじめられて我慢できないの

ズルッ
ズルッ



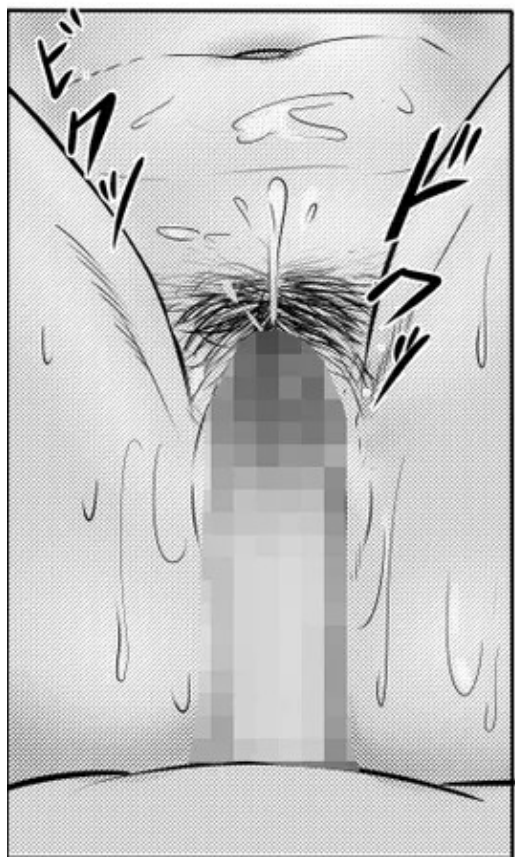
ああ…
もう行きそう



アナに…きっちり…
挟まれて気持ち
いい…ついに…
出しそう…気がする

あは

ああ…



我慢できん
行きそうよ
真梨子…



あ、あそこじゃ
ダメ、こんな
デカイちんぽのせいで、
お尻がポロポロになるわ！

へへ、大丈夫だ、
きつと
楽になれるんだ



真梨子のお尻はまだ陽一に
開発したことがないだろう
へへへ…



本当にひしひし…
ちんぽがまだ ちゃんと
回復していかないの、
差し入れにくいね！



あああ…
変な感じ

あ…入っち
やった



ダメ！お尻が
実に気持ち良すぎて、
今は、興奮で堪らなくて
止めない

あ

仁浩くん、ゆっくりして
のっけから
こう速くちゃ
堪らないわ
もうぐらぐらそっくに

ブッ
グッ



頭が…

あああ

あああ

ああああ、ヤバすぎな！
不注意に、出しちゃった
だが、真梨子のお尻は本
当に気持ちいい、僕…僕
はまだやり続けたい！

や…やめて
仁浩くん、
尻が
壊れそう…ああ…

ブッ
グッ



